

## 令和6年度第2回吉田町部活動の在り方協議会

1 日 時 令和6年11月1日(金) 15時00分～16時50分

2 場 所 吉田町役場 5階会議室2

3 進 行 学校教育課

4 次 第

(1) 教育長あいさつ

(2) 副会長選任(副会長：大石佳彦)

(3) 議 事

ア 吉田中学校部活動の地域移行スケジュール(修正案)について

イ 休日における地域クラブへの移行(修正案)について

5 委員からの質問及び意見等

(1) 吉田中学校部活動の地域移行スケジュール(修正案)について  
質問等なし

**「吉田中学校部活動の地域移行スケジュール(修正案)」は本案のとおりで異議なし**

(2) 休日における地域クラブへの移行(修正案)について

ア 地域クラブへの移行の基本的な考え方

- ・「楽しむ」には、活動自体を楽しむことや目標に向かってみんなで挑んでいく楽しさなど色々種類がある。色々な楽しみを体験できる取り組みができればいい。

**「地域クラブへの移行の基本的な考え方」は本案のとおりで異議なし**

イ 地域クラブの運営組織・体制

(ア) 名称

- ・アンケートをとるのは保護者への周知にもなるので賛成。

**「名称」の決定方法は本案のとおりで異議なし**

(イ) クラブ数

意見なし

**「クラブ数」は、今後協議していくこととする**

(ウ) 事務局

- ・教育委員会が事務局となり、コーディネーターが配置されれば、既存の活動についても発展するのでよいと思う。

**「事務局」については、当面の間は吉田町教育委員会内に置くことで異議なし**

ウ 地域クラブの指導体制

(ア) 加入方式

- ・自由加入制でよいと思う。

**「加入方式」は自由加入制とすることで異議なし**

(イ) 活動日・時間

意見なし

**「活動日・時間」については吉田町のガイドラインに則って実施していくことで異議なし**

(ウ) 指導者

「課題及び対応方法」の「指導者の確保」と併せて協議

エ 課題及び対応方法

(ア) 指導者の確保

- ・体育協会は、自身がプレイヤーとして活動したい方が集まる団体なので、既存の活動に中学生が加わることは問題ないが、指導者となるのは難しいのではないかと。指導者希望のアンケートをとることは可能。
- ・複数の指導者も想定されているか？→想定されるが、どこまでが報酬対象となるのか課題はある。複数指導者の場合、意見の食い違い等が起こることも想定される。→監督とコーチなどの関係をつくることが重要。
- ・報酬、時間帯的に応募する方はなかなかいないのではないかとと思われる。
- ・静岡県人材バンクを利用するなど、市町の外から登用する方法がある。
- ・指導者がいなくても、子供が大人の活動の場に参画していくという方法がある。
- ・指導者が見つかるまでの間、部活動として実施する、ということはやむを得ないと思われる。
- ・教員の兼職兼業は、完全移行するまでのものなのか？働き方改革にならないのでは？→あくまで希望する教員のみ。校長命令は不可。
- ・国は、教員の働き方改革として教員と部活動を引き離していく方針で進んでいる。
- ・保護者としては教員が指導していただいた方がありがたい。

(イ) 指導者報酬

(他県の事例をもとにした対応案)

- ・吉田町商工会が、加盟企業に対しクラブへの寄付を求めたり、市町が税制制度等をつくって企業への協力を求める方法がある。
- ・企業版のふるさと納税を活用する。
- ・ガバメントクラウドファンディングを活用し、行政が寄附金を募る方法がある。
- ・大きなハコモロに対するネーミングライツの活用が吉田町総合体育館で可能ではないかと考える。

- ・持続させていくためには全額公費でなく、ある程度受益者負担も必要。

(ウ) 活動費の確保

- ・部活動加入者から徴収する活動費が休日の地域クラブの活動にも使われることになると、保護者の理解が得られないかもしれない。→平日の部活動費で購入した消耗品を休日の地域クラブでも使用することは、現実的にやむを得ない。
- ・吹奏楽部の楽器や楽譜は高額。資金確保が困難。
- ・現行のスポーツ少年団等への補助金のようなものも考えられる。
- ・備品について、教員と休日の指導者が使うので、紛失があることも想定される。
- ・ガバメントクラウドファンディングについて、実現可能であったらありがたい、そのような仕組みをつくっていかないと続かないと思う。

以下については、事務局案の確認

- (エ) 保険加入
- (オ) 活動場所の確保
- (カ) 鍵の管理
- (キ) 生徒指導上の問題への対応
- (ク) 保護者等からの要望・苦情・トラブルへの対応
- (ケ) 平日と休日の指導者が異なることへの対応
- (コ) 緊急時の連絡

**「課題及び対応方法」について、本日挙げられた意見を踏まえて今後さらに検討していく。**

**●その他意見**

- ・学校部活動の募集をやめないと、いつまでも移行はできないのでは？→子供達の活動の場を確保するという観点では、現状活動している部を直ちに廃部することは現実的に難しい。
- ・子供の目線で考える。あくまで子供中心で地域の中でこどもを守る、子供の考えに沿って、大人が追従していく必要がある。

**本日、了解をとれた部分については整理をして、11月22日の中学校保護者説明会で提案できるよう事務局で準備を進めることとする。**